

NHK ハートフォーラム

ヒューマン

Human Library

ライブラリー

— 人生という“本”から、障害への理解をふかめる —



障害のある人がどのような思いを抱えているか、その声に耳を傾けたことはありますか？

自分に障害があると分かったときの気持ち、自分の生き方に影響した出来事や人との出会い、これまでの体験から知って欲しいと思うこと…。「NHK 障害福祉賞」の受賞者が、みなさんに直接語ります。

人生という“本”との対話を通して、あなたの世界を広げてみませんか。

【ヒューマンライブラリー】

障害のある人や社会的マイノリティーの方を
貴重な物語がつまった“本”に見立て、
参加者が“読む”（対話する）という催し。

対話を通して偏見を減らし、
相互理解を深めることを目的としている。

2000年にデンマークで始まり、世界各地で開催されている。

【NHK 障害福祉賞】

障害福祉の理解啓発のため、障害のある人や
支える人から体験作文を募集し、入選作品を紹介する。

1966年に創設以来、今年度で54回を迎える。

現在、作品を募集中（7月31日まで。詳細は当事業団ホームページ参照）。

〈進行〉荻上チキ



評論家/NHK Eテレ「ハートネットTV」コメンテーター。
1981年生まれ。

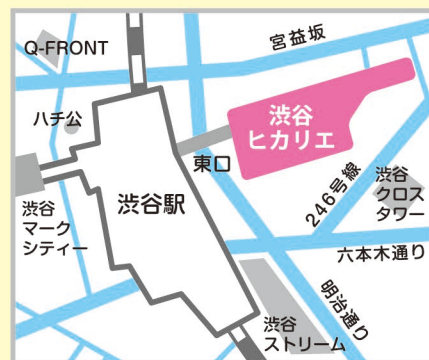
政治経済から社会問題、文化現象まで幅広い分野で
取材・評論活動を行っている。ラジオ番組のパーソナリ
ティーやウェブメディアの編集長もつとめる。

近著は初のエッセイ集「みらいめがね」。
「いじめを生む教室」「日本の大問題」など。

2019年 7月 27日(土)
13:30~16:30

※ 参加無料/事前申し込み制

会場: Hikarieカンファレンス
(渋谷ヒカリエ11階)



東急東横線・田園都市線、東京メトロ半蔵門線・副都心線「渋谷駅」15番出口と直結。
JR線、東京メトロ銀座線、京王井の頭線「渋谷駅」と2F 連絡通路で直結。

主催: NHK 厚生文化事業団 NHK

【申し込み・問合せ】 NHK厚生文化事業団「ヒューマンライブラリー」係

電話: 03-3476-5955 (平日 10:00~17:00) <https://www.npwo.or.jp/>

★1回の対話は30分、それぞれ3回実施します。読みたい“本”を選んでお申し込みください。

(どの回も、基本的には同じ内容です)

★読み手としてご参加いただけるのは1回、それ以外に1回聴講していただけます。

★3回目の対話の後に“振り返りの時間”を設け、進行役の荻上千基さんにまとめていただきます。

“本(語り手)”のご紹介

【当事者から支援者へ 広がった私の世界】 江上 幸(えがみ さち)さん

統合失調症と診断されて閉じこもっていた頃、
当事者によるインターネットラジオに出会いました。
リスナーから運営スタッフへ。
アルバイトをしたり自助グループを立ち上げて活動したり、
この20年で自分の世界は大きく広がりました。
今は支える側としての活動に奔走しています。

#統合失調症 #こころらじお #ピアサポート

【頼ることを知り、生きやすさを得る】 萱森 恵(かやもり めぐみ)さん

幼い子どもを抱えて離婚し、先行きの不安と母子生活
支援施設での人間関係などによりうつ病を発症。
仕事に就けず頼る人もいない自分を救ってくれたのは
障害者手帳でした。生活基盤が安定し精神的な安心が
得られたことで母子関係も落ち着き、今は自分にできる
ことを探しながら生きています。

#うつ病 #母子生活支援施設 #障害者手帳

【ことばを取り戻した私】 郡司 真弓(ぐんじ まゆみ)さん

脳梗塞で高次脳機能障害となり、
失語症・コミュニケーションの困難を抱えました。
自分を知ってもらうには言葉で伝えなければならず
大変ですが、伝わると自信につながります。
リハビリ、就職、話を伝えるコツなど、
ゆっくりだけど聞いてください。

#高次脳機能障害 #失語症での再就職 #伝えるコツ

【はきだすものを言葉に変えて】 竹口 和香(たけぐち わか)さん

高校生のときに摂食障害を発症。
毎日食べて吐いて泣いていた自分を支えてくれたのは、
「生きていてくれてありがとう」という
家族や周囲の思いでした。
当時の思い、回復に向かうきっかけ、
自分の考え方の変化について話します。

#摂食障害 #体験記ブログ #経験をいかして働く

【はたらきにときめきを】 西村 祐亮(にしむら ゆうすけ)さん

35歳の時に発達障害と診断された後、
「働き続けること」を目指して障害者枠で再就職。
「発達障害」という言葉を知っている人は増えたものの、
働き続けていくためには「もっと自分を知ってもらう
こと」が大事だと感じています。自分の体験を紹介し
ながら、働く人と励まし合えたらと思います。

#発達障害 #特性と適性 #自分を伝える

【ゆっくり進む】 野上 奈津(のがみ なつ)さん

障害のある夫や自分と同じ筋ジストロフィーをもつ
仲間と出会い、障害のせいにしない生き方をしようと
決意して生きてきました。
歩行が難しくなったり、別の病気が見つかったりと、
先の不安を強く感じるようになった今、自分にできるのは
体験や思いを残すこと。一期一会を大事にしたいです。

#筋ジストロフィー #病気の進行 #夫・仲間との出会い

【お申し込みに関する注意事項】

●NHK厚生文化事業団のホームページ (<https://www.npwo.or.jp/>) からお申し込みください。

※ホームページからの申し込みが難しい場合はお問合せください

●先着順に受け付けます。定員(54人)になり次第、締め切らせていただきます。

●語り手の体調等により内容が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

【申し込み・問合せ】 NHK厚生文化事業団「ヒューマンライブラリー」係
電話 03-3476-5955 (平日 10:00~17:00) <https://www.npwo.or.jp/>